



前掲の中川一郎「30周年を迎えて」のCに収録されている第58回までの大会記録の後の大会記録は以下のとおりである。

第59回 (366, 33)

日 時 昭和56年6月6日(土) p.m.1.30~5.00 7日(日) a.m.9.25~p.m.3.30

会 場 国立京都国際会館 1階D会議場

司会者 中川一郎理事長 清永敬次第一副理事長 波多野弘第二副理事長

研究報告 1 実質主義 (363) 浅沼潤三郎

[質問者] 波多野弘

2 私法と税法—非定型担保を巡る租税法の問題 (363) 村井 正

[質問者] 高梨克彦

3 フランスにおける不動産譲渡所得税法—一般税法典第35A条の適用を巡って— (363) 藤原雄三

[質問者] 清永敬次

4 アメリカにおける財産税の問題について (363) 石島 弘

[質問者] 吉良実

総 会 議長 三木今二顧問。昭和55年度決算報告, 昭和56年度予算案審議—可決(備考: 事業費予算金額縮減のため, 裁判所への「税法学」「シュトイエル」の献本を毎月各24冊とする), 第60回総会における役員改選方法の報告, 30周年記念祝賀論文集の印刷状況及び頒価の報告(600頁, 頒価送料とも8,000円, 9月5日刊行), 30周年祝賀会招待者の報告, 第61回大会総会開催期日・会場及び研究報告者の報告, 第62回大会総会開催期日・会場及び研究報告者の報告。

懇親会 京都ホテル 1階中央宴会場(出席者69名)

出席者 119(来賓5, 賛助会員1, 名誉会員3, 北海道2, 関東32, 中部18, 関西35, 中・四国7, 九州15)

第60回 (創立30周年記念大会) (371, 31)

日 時 昭和56年11月5日(木) p.m.1.20~4.57 6日(金) a.m.10.21~p.m.4.32

7日(土) a.m.9.51~p.m.3.15

会 場 国立京都国際会館 1階D会議場

司会者 中川一郎理事長 清永敬次第一副理事長 波多野弘第二副理事長

講演 創立30周年を迎えて (創立30周年記念祝賀論文集, 1) 中川一郎

研究報告 1 税法における質問検査権の法的限界—第三小, 昭48・7・10決定の射程距離と関連して— (創立30周年記念祝賀論文集, 91) 高梨克彦

2 租税法律主義の原則 (同, 241) 波多野弘

[質問者] 木戸徹夫, 佐藤義行

3 課税単位に関する一考察 (同, 369) 吉良 実

- 4 再更正がされた後の訴訟手続 (366, 2) 竹下重人
- 5 税務調査における弁護士の拒否特権 (創立30周年記念祝賀論文集, 535) 宮谷俊胤
- 6 隠れた利益処分と租税回避 (同, 201) 清永敬次
- 7 譲渡所得における「取得費」の意義—若干の裁判例を素材として— (同, 557) 金子 宏
- 8 租税特別措置縮減の方法としてのミニマム・タックスの研究 (同, 479) 吉牟田勲
- 9 税法における経済的観察法の運命—77年AO施行後のBFH判例を参考にして— (同, 51) 中川一郎

総 会 議長 桃井直造顧問。役員改選—原案可決, 昭和57年度よりの名誉会員推薦, 第61回大会研究報告者。

懇 親 会 (創立30周年記念祝賀会) 京都ホテル 1階 (出席者106名)

出席者 140 (来賓 6, 賛助会員 2, 名誉会員 5, 本部 6, 北海道 1, 東北 1, 関東33, 中部21, 関西 38, 中・四国 8, 九州17, 傍聴 2)

第61回 (378, 32)

日 時 昭和57年 6月 5日 (土) p.m.1.30~4.51 6日 (日) a.m.9.30~p.m.3.04

会 場 国立京都国際会館 1階D会議場

司 会 者 中川一郎理事長 清永敬次第一副理事長 波多野弘第二副理事長

研究報告 1 税法上の義務違反に対する刑事制裁と行政制裁 (376, 2) 太田全彦

〔質問者〕高梨克彦, 長田行雄

2 利益計算の無矛盾性と会計慣行—法人税法第22条第4項の研究 (創立30周年記念祝賀論文集, 315) 鈴木得三郎

〔質問者〕津田顕雄

3 77年AOの裁量規定について (376, 31; 377, 22) 熊本敬一郎

〔質問者〕波多野弘

4 借地権課税の問題点—改正法人税基本通達 (370, 2; 376, 15) 岡本弘嗣

〔質問者〕桑野義政, 清永敬次

総 会 議長 三木今二顧問。昭和56年度決算報告, 昭和57年度予算案審議—原案可決, 役員構成の変更報告。

懇 親 会 京都ホテル 3階松の間 (出席者72名)

出席者 130 (来賓 4, 賛助会員 2, 名誉会員 6, 本部 6, 北海道 1, 東北 1, 関東31, 中部17, 関西 31, 中・四国12, 九州15, 沖縄 1, 傍聴 3)

第62回 (383, 36)

日 時 昭和57年11月 6日 (土) p.m.1.30~4.52 7日 (日) a.m.9.30~p.m.4.17

会 場 国立京都国際会館 2階A会議場

司 会 者 中川一郎理事長 清永敬次第一副理事長 波多野弘第二副理事長

研究報告 1 土地所有権移転請求権の評価 (380, 7) 関根 稔

〔質問者〕佐野明治, 石島弘, 熊本敬一郎, 道下義昌, 高梨克彦, 川村清好, 吉牟田勲

2 所得評価を巡る法解釈上の問題点 (380, 2) 川村清好

〔質問者〕岡本弘嗣, 桑野義政, 伊藤雅夫

3 有価証券の資本資産性についてのアメリカの判例動向 (380, 17; 382, 27) 田中 治

〔質問者〕石島弘，大塚正民

4 税法上の質問検査権（380，31） 向井一正

〔質問者〕森田貞治，太田全彦，高梨克彦

総 会 議長 三木今二顧問。名誉会員の推薦，第63回及び第64回大会における研究報告者の決定，税法第400号記念号の刊行企画。

懇 親 会 京都ホテル 3階松の間（出席者127名）

出 席 者 129（来賓6，賛助会員1，名誉会員7，本部6，北海道3，関東34，中部14，関西35，中・四国9，九州11，沖縄1，傍聴2）

第63回（391，34）

日 時 昭和58年7月2日（土）p.m.1.30～4.59 3日（日）a.m.10.00～p.m.3.55

会 場 国立京都国際会館 1階D会議場

司 会 者 中川一郎理事長 清永敬次第一副理事長 波多野弘第二副理事長

研究報告 1 法人税実務における整合性（387，1） 香取李則

〔質問者〕関根稔，鈴木得三郎，岡本弘嗣

2 西ドイツ税務調査の諸問題（税務）企業調査の主要通達（388，1；390，1，日程表10頁） 木村弘之亮

〔質問者〕宮崎信行，波多野弘，生山信一

3 有価証券売買の所得区分試論一判例を中心とする（388，24） 林 眞義

〔質問者〕桑野義政，熊本敬一郎，岡崎信之

4 申告納税制度と推計課税（382，1；386，1） 吉良 実

〔質問者〕宮崎信行，高梨克彦，竹下重人

総 会 議長 三木今二顧問。昭和57年度決算報告，昭和58年度予算案審議一原案可決，第64回総会における役員改選方法審議一原案可決，第65回大会研究報告者の報告。

懇 親 会 京都ホテル 1階エジンバラの間（出席者137名）

出 席 者 137（来賓7，名誉会員6，本部5，北海道1，関東33，中部20，関西30，中・四国14，九州18，傍聴3）

第64回（396，36）

日 時 昭和58年11月26日（土）p.m.1.32～5.00 27日（日）a.m.9.40～p.m.3.20

会 場 国立京都国際会館 1階D会議場

司 会 者 中川一郎理事長 清永敬次第一副理事長 波多野弘第二副理事長

研究報告 1 借地権認定課税をめぐる問題点（388，46；392，10） 川村清好

〔質問者〕岡本弘嗣，竹下重人，平文夫，関根稔，津田顕雄

2 借地の慣行と，いわゆる借地権課税について—法人税において—（392，1） 桑野義政

〔質問者〕佐藤義行，東條輝雄，岡本弘嗣，竹下重人

3 法人税法上不明確な概念規定についての一考察（392，12；393，1） 道下義昌

〔質問者〕佐藤義行，山川勇一，熊本敬一郎

4 アメリカ国内歳入法典482条の所得の創出について（393，8） 溝田澄重

〔質問者〕田中治，石島弘

総 会 議長 三木今二顧問。役員改選一原案可決，名誉会員の推薦，第65回及び第66回大会・総会開

催について。

懇親会 京都ホテル 1階エジンバラの間（出席者124名）

出席者 124（来賓8，名誉会員7，賛助会員1，本部5，北海道2，関東29，中部14，関西29，中・四国9，九州17，沖縄1，傍聴2）

第65回（402, 36）

日時 昭和59年5月26日（土）p.m.1.30～5.22 27日（日）a.m.9.20～p.m.3.00

会場 国立京都国際会館 1階D会議場

司会者 中川一郎理事長 清永敬次第一副理事長 波多野弘第二副理事長

- 研究報告
- 1 外国人による米国不動産の取得と課税（401, 1） 浅沼潤三郎
 - 2 固定資産評価審査委員会の機能と審理方式（400記念号, 97） 石島 弘
〔質問者〕山田二郎，木村弘之亮，伊藤雅夫
 - 3 閲覧拒否をめぐる若干の裁判例（399, 16） 佐野明治
〔質問者〕山田二郎，村田長造
 - 4 土地の使用貸借と法人税法（399, 28） 平 文夫
〔質問者〕桑野義政，関根稔

総会 議長 三木今二顧問。昭和58年度決算報告，昭和59年度予算案審議，宮崎信行会員名誉会員推薦（報告）。

懇親会 京都ホテル 3階曙の間（出席者104名）

出席者 114（来賓5，名誉会員6，賛助会員1，本部7，関東28，中部17，関西26，中・四国10，九州14）

第66回（407, 37）

日時 昭和59年11月3日（土）p.m.1.30～5.00 4日（日）a.m.9.40～p.m.2.50

会場 国立京都国際会館 1階D会議場

司会者 中川一郎理事長 清永敬次第一副理事長 波多野弘第二副理事長

- 研究報告
- 1 法人税法における仮装経理に基づく過大な申告と税理士の責任（404, 1） 井村 直
〔質問者〕江口直義，熊本敬一郎，道下義昌
 - 2 中華民国の源泉徴収制度について（405, 1） 村田長造
〔質問者〕楊惠寛，伊藤雅夫
 - 3 課税時期についての歴史的考察（404, 34） 和田正明
〔質問者〕宮崎信行，吉良実
 - 4 RFH及びBFHの信義誠実に関する判例の発展史論 中川一郎

総会 議長 三木今二顧問。第67回大会における研究報告者の氏名の報告，第68回大会総会開催地及び日時の報告，その他。

懇親会 京都ホテル 1階エジンバラの間（理事長の金婚及び「税法における信義誠実の原則」慣行祝賀会）（出席者72名）

出席者 113（来賓4，名誉会員8，賛助会員1，本部8，北海道1，関東21，中部14，関西29，中・四国5，九州21，海外1，傍聴1）

第67回 (414, 32)

日 時 昭和60年5月25日 (土) p.m.1:30~4:52 26日 (日) a.m.9:40~p.m.3:11

会 場 国立京都国際会館 1階D会議場

司 会 者 中川一郎理事長 清永敬次第一副理事長 波多野弘第二副理事長

- 研究報告
- 1 法人税法における減価償却制度の考察 (410, 13) 川村清好
〔質問者〕田中外喜雄, 栗原文雄
 - 2 破産手続における法人税の取扱い (412, 16) 水野武夫
〔質問者〕竹下重人, 平山成信, 河野玄逸, 吉田正文, 岡本弘嗣
 - 3 遺産の分割・特に代償分割とその税務 (411, 6) 宮崎信行
〔質問者〕関根稔, 佐藤義行, 高梨克彦
 - 4 租税特別措置縮減の方法としての租税支出制度の研究 (412, 30) 吉牟田勲
〔質問者〕田中治, 岡本弘嗣, 谷口勢津夫

総 会 議長 近江亮吉顧問。59年度決算報告, 60年度予算案審議可決, 68回大会における選出役員の各地区割当数の報告。

懇 親 会 京都ホテル 3階「あけぼの」の間 (出席者47名)

出 席 者 116 (来賓5, 名誉会員6, 本部8, 北海道2, 関東19, 中部18, 関西32, 中・四国6, 九州19, 傍聴1)

第68回 (419, 31)

日 時 昭和60年11月2日 (土) p.m.1:30~5:04 3日 (日) a.m.9:40~p.m.3:02

会 場 国立京都国際会館 1階D会議場

司 会 者 中川一郎理事長 清永敬次第一副理事長 波多野弘第二副理事長

- 研究報告
- 1 税法と宗教—京都市古都保存協力税問題 (417, 8) 吉田正文
〔質問者〕吉良実, 村井正, 水野武夫
 - 2 租税法律主義のドラマトルギー「租税原理」の現代適応性について (416, 1) 鶴 義幸
〔質問者〕丸山隆寛, 小山広和, 桑野義政, 井村直
 - 3 特別の更正請求の諸問題 (417, 20) 竹下重人
〔質問者〕水野武夫, 和田正明, 高梨克彦
 - 4 RFH及びBFHの判例発展史論の使命 (417, 1) 中川一郎

総 会 議長 桃井直造。役員の改選, その他。

懇 親 会 京都ホテル・御池 1階宴会場・暁雲 (ぎょううん) (出席者55名)

出 席 者 130 (来賓4, 名誉会員9, 本部8, 北海道2, 関東24, 中部18, 関西33, 中・四国8, 九州18, 傍聴6)

第69回 (427, 35)

日 時 昭和61年6月14日 (土) p.m.1:30~5:00 15日 (日) a.m.9:40~p.m.6:00

会 場 国立京都国際会館 1階D会議場

司 会 者 中川一郎理事長 清永敬次第一副理事長 波多野弘第二副理事長

- 研究報告
- 1 「自己否認」について (424, 14; 425, 1) 浅沼潤三郎
〔質問者〕田中治, 谷口勢津夫, 吉良実
 - 2 交際費課税の目的と措置法第62条第3項 (定義規定) の解釈 (423, 1) 岡本弘嗣

〔質問者〕高梨克彦，森田貞治，吉良実，近江亮吉

3 使途不明金（424，5） 加藤歌子

〔質問者〕桑野義政，高梨克彦，浅沼潤三郎，小山広和

4 「交際費等」の問題点—若干の判例を素材として—（424，23） 佐藤義行

〔質問者〕関根稔，高梨克彦

総 会 議長 徳島米三郎（名誉会員）。60年度収支決算報告，61年度予算案審議，62年度よりの会費増額案，第71回大会・総会開催日。

懇 親 会 京都ホテル 3階「あけぼの」の間（出席者57名）

出 席 者 126（来賓3，名誉会員6，賛助会員1，本部6，北海道1，関東22，中部21，関西35，中・四国10，九州19，傍聴2）

第70回（431，30）

日 時 昭和61年11月1日（土）p.m.1：30～4：35 2日（日）a.m.9：40～p.m.3：12

会 場 国立京都国際会館 1階D会議場

司 会 者 中川一郎理事長 清永敬次第一副理事長 波多野弘第二副理事長

研究報告 1 租税申告行為の法理（中川一郎先生喜寿祝賀税法論文集〔5〕，177） 松澤 智

〔質問者〕高梨克彦

2 診療録に対する税務調査の限界（同〔9〕，331） 宮谷俊胤

〔質問者〕小山広和，高梨克彦

3 西ドイツにおける租税手続と刑罰手続との関係について（同〔11〕，417） 波多野弘

〔質問者〕高梨克彦

4 租税回避否認規定の適用例—所得税及び法人税に関するドイツの判例—（同〔1〕，1） 清永敬次

〔質問者〕木村弘之亮，高梨克彦

記念講演 税法における経済的観察法のRFH・BFH判例発展史論—共同所有形態理論— 中川一郎

総 会 議長 徳島米三郎（名誉会員）。第69回総会において，昭和62年度から会費年額20,000円に値上げしたことの確認，第71回大会開催地及び期日・報告者，シュトイエル〈300号記念〉，会費の値上げ「昭和62年度から会費年額24,000円に値上げする。ただし，当該年度の会費の納期限（4月30日）に30歳に満たない会員の当該年度の会費は，年額20,000円とする。」可決。

懇 親 会 京都ホテル 3階「松」の間（出席者53名）

出 席 者 105（来賓5，名誉会員5，本部6，北海道2，関東18，中部20，関西25，中・四国7，九州17）

第71回（438，36）

日 時 昭和62年5月24日（日）p.m.1：30～4：35 25日（月）a.m.9：40～p.m.2：54

会 場 国立京都国際会館 1階D会議場

司 会 者 中川一郎理事長 清永敬次第一副理事長 波多野弘第二副理事長

研究報告 1 税務署職員が行う申告相談の法理—行政指導の本質とその限界—（427，20；428，1）

黒木貞彦

〔質問者〕岡本弘嗣，高梨克彦

2 税法の文章に対する一考察（435，1） 森田貞治

〔質問者〕高梨克彦

- 3 損失(欠損金)の繰越し・繰戻しの検討(435, 14) 鍋島大平

〔質問者〕波多野弘

- 4 給与所得金額の計算—給与所得控除—(434, 1) 山本謙介

〔質問者〕鈴木得三郎

総 会 議長 名誉会員 近江亮吉。昭和61年度収支決算報告, 昭和62年度予算案審議—可決, 名誉会員は毎年12,000円以上を寄附すること—可決, 賛助会員の会費を, 昭和63年度より, 5万円に増額すること—可決。

懇 親 会 御池・京都ホテル 1階「エジンバラ」の間(出席者39名)

出 席 者 107(来賓3, 名誉会員6, 本部7, 北海道1, 関東26, 中部18, 関西27, 中・四国8, 九州10, 傍聴1)

第72回(443, 34)

日 時 昭和62年11月2日(月) p.m.1:30~4:45 3日(祝) a.m.10:00~p.m.3:05

会 場 国立京都国際会館 1階D会議場

司 会 者 中川一郎理事長 清永敬次第一副理事長 波多野弘第二副理事長

研究報告 1 更正の請求に関する諸問題(440, 1) 加藤時子

〔質問者〕江口直義, 井村直, 桑野義政

- 2 合意解除による所得喪失を申告所得に反映させる際に「やむを得ない理由」による解除に限定されるか(438, 1) 高梨克彦

〔質問者〕関根稔, 佐藤義行

- 3 第三国の企業による租税条約の濫用とその規制(440, 16; 441, 1) 谷口勢津夫

〔質問者〕田中治

- 4 イギリスのケース報告書について(440, 34; 441, 19) 波多野弘

〔質問者〕宮谷俊胤

RFH及びBFHの判例の発展史論の使命, 並びに西ドイツにおける当該発展史論の検討の必要性 中川一郎

総 会 議長 近江亮吉(顧問)。役員改選は原案通り可決, 大会・総会期日案内, 正会員数及び未納者数。

懇 親 会 御池・京都ホテル 3階「桃山」の間(出席者52名)

出 席 者 121(来賓3, 名誉会員4, 賛助会員1, 本部6, 北海道2, 関東29, 中部20, 関西28, 中・四国7, 九州20, 傍聴1)

第73回(450, 35)

日 時 昭和63年5月14日(土) p.m.1.30~4.40 15日(日) a.m.10.00~p.m.3.15

会 場 国立京都国際会館 1階D会議場

司 会 者 中川一郎理事長 清永敬次第一副理事長 波多野弘第二副理事長

研究報告 1 相続による「不動産の取得」に対する不動産取得税の非課税について(シュト288, 1)

石島 弘

〔質問者〕桑野義政, 高梨克彦

- 2 イギリスにおける付加価値税管理訪問(447, 17; 448, 18) 林 眞義

〔質問者〕 小山廣和, 鶴義幸

3 固定資産税における固定資産の評価 (442, 1) 山田二郎

〔質問者〕 桑野義政

4 自治体課税権の根拠と限界

1 西ドイツ 村井 正

2 アメリカ 浅沼潤三郎

〔質問者〕 山田二郎, 吉良実

ドイツ及び西ドイツの売上税法の沿革 (446, 1 ; 447, 1 ; 448, 1) 中川一郎

総 会 議長 桃井直造 (顧問)。

懇 親 会 御池・京都ホテル 3階「曙」の間 (出席者46名)

出 席 者 106 (来賓 2, 名誉会員 8, 本部 6, 北海道 2, 関東 25, 中部 17, 関西 29, 中・四国 5, 九州 12)

第74回 (456, 40)

日 時 昭和63年11月22日 (火) p.m. 1 : 30 ~ 5 : 00 23日 (祝) a.m. 9 : 45 ~ p.m. 2 : 55

会 場 国立京都国際会館 1階D会議場

司 会 者 中川一郎理事長 清永敬次第一副理事長 波多野弘第二副理事長

研究報告 フランスの附加価値税の大綱 (453, 1 ; 454, 21) 藤原雄三

関東地区の答弁

〔答弁者〕

全地区に対して

1 事業関係 和田正明

2 転嫁関係 木村弘之亮

3 租税法律主義 佐藤義行

中部地区の答弁

〔答弁者〕

1 関東地区に対して 太田蔵治, 佐野明治

2 関西地区に対して 太田蔵治, 林真義

3 中・四国地区に対して 津田顕雄, 林真義

4 九州地区に対して 佐野明治, 太田蔵治, 林真義, 村田長造

関西地区の答弁

〔答弁者〕

1 関東地区及び中・四国地区に対して 伊藤雅夫

2 九州地区に対して 道下義昌

中・四国地区の答弁

〔答弁者〕

関西地区及び九州地区に対して 岡本弘嗣, 香取李則

九州地区の答弁

〔答弁者〕

全地区に対して 江口直義

総 会 議長 近江亮吉 (顧問)。大会・総会期日, 各地区会員数の増加希望。

懇親会 京都ホテル（御池）「エンジンバラ」の間（出席者54名）

出席者 115（来賓2，名誉会員7，本部6，北海道2，関東26，中部15，関西31，中・四国6，九州18，傍聴1）

第75回（463, 32）

日時 89年6月27日（火）p.m.1：30～5：00 28日（水）a.m.10：00～p.m.2：58

会場 国立京都国際会館 1階D会議場

司会者 中川一郎理事長 清永敬次副理事長

研究報告 1 消費税の推計課税（**生誕80年論文集**，341） 吉良 実

〔質問者〕伊藤雅夫，高梨克彦

2 イギリスにおける附加価値税の情報収集手続について（**生誕80年論文集**，117） 宮谷俊胤

〔質問者〕林真義

3 消費税法をめぐる若干の問題点（**生誕80年論文集**，203） 津田顕雄

〔質問者〕吉良実

4 租税回避に関するBFHの最近の判例（**生誕80年論文集**，79） 清永敬次

5 税法学における発展史論的研究方法（**生誕80年論文集**，249） 中川一郎

総会 議長 桃井直造（顧問）。昭和63年度収支決算報告，平成元年度予算案の審議，第76回大会の研究報告者，第77回大会・総会期日・場所。

懇親会 御池・京都ホテル 3F「松」の間（出席者93名）

出席者 111（来賓4，名誉会員5，本部5，北海道3，関東21，中部17，関西28，中・四国7，九州19，沖縄1，海外1，傍聴4）

第76回（467, 34）

日時 89年11月3日（祝）p.m.1：30～5：10 4日（土）a.m.10：00～p.m.2：45

会場 国立京都国際会館 1階D会議場

司会者 中川一郎理事長 清永敬次副理事長

研究報告 1 国際的租税回避に関する理論と政策（**465**，6） 村井 正

〔質問者〕木村弘之亮，岡村忠生，鶴義幸

2 西ドイツ評価法の部分価格（**465**，24） 熊本敬一郎

〔質問者〕岡本弘嗣，木村弘之亮，桑野義政，鶴義幸

3 更正の請求再考（**生誕80年記念論文集**，1） 高梨克彦

〔質問者〕関根稔

4 不服申立て前置制度の現実的機能（**生誕80年記念論文集**，161） 竹下重人

〔質問者〕小山廣和，岡崎信之，鶴義幸，佐野明治

総会 議長 近江亮吉（顧問）。役員の変更—原案通り可決，第7回大会・総会開催日程・報告者名。

懇親会 京都ホテル（御池）「ルイ」の間（出席者47名）

出席者 96（来賓6，名誉会員5，本部6，北海道3，関東23，中部17，関西16，中・四国6，九州14）

第77回（474, 37）

日時 90年5月26日（土）p.m.1：30～5：00 27日（日）a.m.10：00～p.m.2：55

会 場 国立京都国際会館 1階D会議場

司 会 者 中川一郎理事長 清永敬次副理事長

- 研究報告 1 「租税法規の文言に反する解釈・適用に関するRFH及びBFHの判例の紹介」のお話（シ
ュト337, 48；338, 23） 中川一郎
- 2 相続税法の課税標準—相続税財産評価通達について—（472, 1） 石島 弘
〔質問者〕吉良実
- 3 租税法における時価を巡る諸問題（471, 1） 佐藤義行
〔質問者〕高梨克彦
- 4 イギリスにおける付加価値税犯則調査（471, 16） 山崎広道
〔質問者〕村田長造

総 会 議長 元村和安（九州地区総務委員長）。89年度収支決算報告, 90年度予算案の審議, 40周年
記念論文集について, 第78回大会（90年10月27日（土）・28日（日））報告者, 91年度の会費に
限り（40周年論文集謹呈分として）¥24,000を¥25,000にする, 第79回大会（91年6月25日
（火）・26日（水））報告者。

懇 親 会 京都ホテル（御池）「ルイ」の間（出席者38名）

出 席 者 97（来賓3, 名誉会員2, 本部5, 北海道3, 関東22, 中部15, 関西28, 中・四国7, 九州
12）

第78回（479, 41）

日 時 90年10月27日（土）p.m.1：30～4：46 28日（日）a.m.10：00～p.m.3：00

会 場 国立京都国際会館 1階D会議場

司 会 者 中川一郎理事長 波多野弘常務理事

- 研究報告 1 イギリスにおける情報請求権—ケース・レポート以後の修正—（シュト343, 1） 林 眞義
〔質問者〕小山廣和, 近江亮吉
- 2 損失の計上時期と損害賠償請求権の影響—損失確定説の蘇生?—（475, 1；477,
17） 占部裕典
〔質問者〕松本宏次
- 3 租税裁判例における司法消極主義の検証と, その租税法上の問題点—いわゆる大島訴訟
を素材として—（476, 25；シュト342, 1） 増田英敏
〔質問者〕高梨克彦
- 4 アメリカにおける納税義務の確定手続（476, 1；477, 1） 田中 治
〔質問者〕道下義昌

総 会 議長 近江亮吉（顧問）。理事長より, 総会議長に, 近江亮吉顧問を推薦。役員会より提出議
案につき, 理事長説明後, 審議, 全部可決。

懇 親 会 京都ホテル（御池）「ルイ」の間（出席者37名）

出 席 者 83（来賓3, 名誉会員4, 本部5, 北海道2, 関東16, 中部18, 関西21, 中・四国5, 九州
8, 傍聴1）

第79回（487, 34）

日 時 91年6月25日（火）p.m.0：10～4：40 26日（水）a.m.11：00～p.m.3：25

会 場 国立京都国際会館 1階D会議場

司 会 者 清永敬次副理事長 波多野弘副理事長

- 研究報告 1 ドイツ税理士法における最近の改正を中心として(474, 479, 483, 484, 486) 波多野弘
〔質問者〕清永敬次, 村上義弘
- 2 1986年付加価値税裁判所規則(1980年590号)(583, 21; 485, 12) 小山廣和
〔質問者〕林眞義, 清永敬次, 高梨克彦
- 3 使用人兼務役員から同族関係者である役員を除く政令の規定は適法か(法人税法35条5項
と同法施行令71条の解釈)(482, 1) 岡本弘嗣
〔質問者〕香取李則, 佐藤義行, 桑野義政, 右山昌一郎
- 4 非上場株式の評価減と損金計上の可否について(40周年論文集, 別冊) 山田二郎
〔質問者〕増田英敏, 木村弘之亮

総 会 議長 井村直(九州)。1, 2, 3, 5, 6全部可決, 4 92年度以降会費値上げ案の審議—
当該年度の4月1日現在で40歳を超える会員を年額3万円とし, 同40歳以下の会員を年額24,000
円とする, に決定。

懇 親 会 烏丸京都ホテル 3F「山水」の間(出席者38名)

出 席 者 95(来賓3, 名誉会員2, 本部5, 北海道3, 関東21, 中部17, 関西22, 中・四国9, 九州
13)

第80回(創立40周年記念大会)(491, 34)

日 時 91年11月2日(土) p.m.0:10~4:20 3日(祝) a.m.11:22~p.m.4:55

会 場 国立京都国際会館 1階D会議場

司 会 者 中川一郎理事長 清永敬次副理事長 波多野弘副理事長

- 研究報告 1 更正の請求三考(創立40周年記念論文集, 1) 高梨克彦
〔質問者〕鶴義幸, 山田二郎
- 2 イギリスにおけるコミュニティ・チャージと地方団体自主賦課権の変革—貴族院判決を素
材として—(創立40周年記念論文集, 361) 宮谷俊胤
〔質問者〕右山昌一郎, 浅沼潤三郎, 山田二郎
- 3 錯誤と租税法律関係(創立40周年記念論文集, 131) 竹下重人
〔質問者〕和田正明, 山田二郎
- 4 ドイツにおける租税助言者の租税刑事法上の責任(創立40周年記念論文集, 209)
波多野弘
〔質問者〕松沢智
- 5 「法律の文言に反する解釈, 及び適用」に関するRFH, 及びBFHの判例の歴史法的研究
論(創立40周年記念論文集, 431) 中川一郎
〔質問者〕高梨克彦, 右山昌一郎, 清永敬次

総 会 議長 近江亮吉(顧問)。改選役員の審議, 92年春期大会内容変更

懇 親 会 (日本税法学会創立40周年記念祝賀宴) 烏丸京都ホテル 3F「瑞雲」の間(出席者88名)

出 席 者 107(来賓4, 招待1, 名誉会員8, 本部6, 北海道・東北2, 関東23, 中部14, 関西26, 中・
四国8, 九州15)

第81回(497, 29)

日 時 92年5月7日(木) p.m.0:10~4:57 8日(金) a.m.10:00~p.m.3:55

会 場 国立京都国際会館 1階D会議場

司 会 者 中川一郎理事長 清永敬次副理事長 波多野弘副理事長

研究報告 1 裁決の拘束力について一訴訟における主張制限との関係— (490, 15) 浦東久男

〔質問者〕谷口勢津夫

2 事業所得に係る借入金利子の必要経費性 (490, 1) 遠藤みち

〔質問者〕岡本弘嗣, 道下義昌

事件(1)〔所-1〕に対する研究報告 (493, 11) 吉良 実

〔質問者〕高梨克彦, 山田二郎, 木村弘之亮

事件(2)〔法-1〕に対する研究報告 (492, 44) 鶴 義幸

〔質問者〕井村直, 山田二郎

事件(4)〔所-2〕に対する研究報告 (493, 38) 竹下重人

〔質問者〕吉良実, 高梨克彦, 山田二郎

事件(3)〔法-2〕に対する研究報告

1 (493, 41) 小関三男

2 (493, 14) 山田二郎

2 (493, 14) 香取李則・黒木貞彦

〔質問者〕佐藤義行, 鶴義幸, 岡本弘嗣

総 会 議長 徳島米三郎(名誉)。1991年度収支決算報告, 1992年度予算案, 名誉会員の特別会費, 役員の賛助会員入会申込斡旋, 平安遷都1200年祭祝賀記念号の執筆者(1994年7月号), 理事長生誕88年記念号発行(米寿)(1997年)。

懇 親 会 烏丸京都ホテル 3F「山水」の間(出席者41名)

出 席 者 89(来賓3, 学友1, 名誉会員5, 本部7, 北海道・東北2, 関東16, 中部13, 関西21, 中・四国9, 九州12)

第82回 (504, 38)

日 時 92年11月7日(土) p.m.0:10~4:36 8日(日) a.m.10:00~p.m.2:58

会 場 国立京都国際会館 1階D会議場

司 会 者 中川一郎理事長 清永敬次副理事長 波多野弘副理事長

研究報告 1 オーストリアの租税手続法について(1)(2) (500, 22; 501, 1) 波多野弘

〔質問者〕右山昌一郎, 高梨克彦, 竹下重人

2 租税処罰法の現代的課題—租税刑事制裁における「責任説」の確立— (500, 1)

松澤 智

〔質問者〕関根稔

事件(5)〔所-3〕, (6)〔相-1〕に対する研究報告 (502, 34) 佐藤義行

〔質問者〕岡本弘嗣, 桑野義政, 山田二郎

3 フランス法人税法における会社の合併 (500, 40) 藤原雄三

〔質問者〕清永敬次, 近江亮吉

総 会 会費未納者を皆無にするための方策 ((1)93年会費請求書は, 「93年4月1日付け」で, 93年2月上旬に, 各会員に郵便振替用紙同封で発送する。毎年これに準じて行う。……承認。(2)93年会費を納期限に納入した会員, 納入しなかった会員の氏名を, 税法学5月号に, 地区別に掲載する。6月号以降は, 新規納入者, 及び依然としての未納者氏名を掲載し, 各地区役員に未納

者に対する督促措置を配慮していただく。8月号以下には未納会員氏名を、ゴチック活字にする。……会費未納者に対する方策については、未納会員名の掲載も含めて役員会へ任せるとの提案について承認)、名誉会員の推薦原案の報告、第84回以降大会・総会開催期日の承認、各記念号(平安遷都1200年祭記念号、シュトイエル400号記念号、税法学555号記念号)発行の報告・承認。

懇親会 (税法学500号記念祝賀宴) 烏丸京都ホテル 2F「双舞」の間(出席者52名)

出席者 88(来賓2, 名誉会員6, 本部7, 北海道・東北2, 関東19, 中部15, 関西20, 中・四国6, 九州11)

第83回 (511, 30)

日時 93年6月28日(月) p.m.0:30~3:52 29日(火) p.m.0:30~p.m.4:38

会場 国立京都国際会館 1階D会議場

司会者 中川一郎理事長 清永敬次副理事長 波多野弘副理事長

- 研究報告 1 アメリカにおける包括的事業所得税構想について(資料)(509, 1) 岡村忠生
〔質問者〕渡辺徹也, 近江亮吉, 吉牟田勲
- 2 建物の内部造作に対する耐用年数の取扱いについて(508, 1; 資料シュト374, 1)
〔質問者〕桑野義政, 松本保彦, 近江亮吉
- 3 統一ドイツの裁判所制度・裁判所制度検討委員会の討論(510, 1) 中川一郎
- 4 租税特別措置法26条による概算経費選択の法的性質(508, 28) 丸山隆寛
〔質問者〕山田二郎, 鶴義政
- 5 環境税序論—ドイツの場合(507, 16) 山崎広道
〔質問者〕林眞義

総会 92年度決算案審議—承認, 93年度予算案審議—承認, 改選役員候補者氏名—承認(任期は, 6月29日より2年)。

懇親会 烏丸京都ホテル 2F「双舞」の間(出席者51名)

出席者 90(来賓2, 名誉会員4, 本部6, 北海道・東北2, 関東16, 中部14, 関西21, 中・四国7, 九州15, 傍聴3)

第84回 (522, 35)

日時 94年5月9日(月) p.m.0:00~4:24 10日(火) p.m.1:00~p.m.4:45

会場 国立京都国際会館 1階D会議場

司会者 中川一郎理事長 清永敬次副理事長 波多野弘副理事長

- 研究報告 1 英国租税協会の倫理規定(519, 82; 資料520, 1) 林眞義
〔質問者〕安屋謙一, 松本保彦, 近江亮吉
フォーゲル教授紹介(谷口会員による)及びあいさつ
- 2 税社会学の意義・方法論(519, 19) 松澤 智
〔質問者〕桑野義政, 鶴義幸
- 3 所得控除の認定基準についての考察(519, 113) 小川正雄
〔質問者〕浦東久男, 山田二郎
- 4 租税訴訟における「更正の請求の排他性」の機能と限界(519, 36) 占部裕典
〔質問者〕浦東久男, 岡村忠生

総 会 議長 松本保三名誉会員。93年度収支決算の審議、94年度予算案の審議、第85回大会・総会開催、今後の記念号発行について（a「税法学誌」557号、558号合併号「中川一郎米寿記念号」1997年5月末発行。b「税法学誌」日本税法学会創立50周年記念号＝2001年611号（11月号）及び612号（12月号）、「税法学誌」第520号の巻頭言に記載したごとく、2001年に、当学会創立50周年を記念して、法学会、大学、裁判所、法務省、検察庁、弁護士会、CPA、税理士会の関係者を招待し、記念宴を催したい。これに要する費用を寄付金などから捻出し、特別積立金を作りたい。以上の全審議事項承認。

懇 親 会 烏丸京都ホテル 3F「瑞雲」の間（出席者60名）

出席者 97（来賓4，名誉会員6，本部6，北海道・東北2，関東16，中部14，関西24，中・四国2，九州13，海外1，傍聴9）

第85回（533, 37）

日 時 95年5月23日（火）p.m.0：00～4：15 24日（水）p.m.0：30～p.m.4：50

会 場 国立京都国際会館 1階D会議場

司 会 者 清永敬次副理事長 波多野弘副理事長

研究報告 1 定期借地権における保証金の経済的利益の課税について（531, 11） 加藤義幸

〔質問者〕林眞義，右山昌一郎，近江亮吉，桑野義政

2 英国判例における租税回避否認原則（532, 1） 渡辺徹也

〔質問者〕谷口勢津夫，岡村忠生

3 不動産管理料の適正基準と同族会社の行為計算否認規定の適用（531, 1） 右山昌一郎

〔質問者〕山田二郎，竹下重人，真鍋恵子，伊藤雅夫

総 会 議長 竹下重人（名誉）。新役員の決定—役員会の提案を承認，平成6年度収支決算書—承認，平成7年度予算案—役員会の案を承認・阪神大震災の被災会員への会費の減免措置を了承，次回大会の開催—運営委員会への一任を了承，中川蔵書の受贈—辞退了承。

懇 親 会

出席者 87（来賓5，名誉会員4，本部5，北海道・東北2，関東25，中部14，関西15，中・四国6，九州10，傍聴1）

（533, 48）

税法学の今後の発行について

理事長 清永敬次

第85回大会・総会開催報告の中の役員会審議事項及び総会審議事項の箇所に記載されているように、学会機関誌「税法学」を従来どおり毎月発行することは533号を最後に、やめることになった。学会機関誌に限らず、毎月定期に雑誌を発行するのに必要な労力等を考えると、残念ではあるがやむをえないことであろうと思われる。これまでは、学会のためにその時間のほとんどをあててこられた前理事長の中川一郎先生のお陰で、税法学を毎月発行することができたのである。学会のために尽力された中川先生を失ったいま、学会の活動内容も変わっていかざるをえないのである。

しかし、学会機関誌の発行を今後はしないというのではない。今年度についていえば、今後あと1回又は2回は学会機関誌の発行ができるよう運営委員会で検討することとなった。機関誌名の変更も含めて、

運営委員会を中心に検討を重ね、機関誌の発行ができるよう努力しなければならない。いうまでもなく、会員による論文等の執筆がなければ機関誌の発行はできない。会員の皆様のご協力を是非お願いしたい。

第86回 (536, 141)

日 時 平成8年6月8日(土)午後12時30分～5時 9日(日)午前10時～午後3時35分
会 場 京大会館 101号 102号

- 研究報告 1 アメリカ合衆国の宗教団体免税制度の合理性 増田英敏
〔司会者〕木村弘之亮, 松澤智
2 英国における所得, 法人税等の新しい納税と申告の制度について 林 眞義
〔司会者〕山崎広道
3 アメリカにおけるS法人の構造と課税関係 小川正雄
〔司会者〕田中治
4 相続税法22条の時価と公的土地評価の一元化の問題—大阪地裁平成7年10月17日判決を読んで— 石島 弘
〔司会者〕鶴義幸

総 会 議長 竹下重人。【審議事項】①平成7年度決算の承認。②平成8年度予算案の承認(会員会費を当分の間10,000円とすることも、あわせて承認された)。③本部役員候補者の決定方法の変更(新役員候補者を決定する役員会において、各地区の役員候補者の中から選ばれる新理事長候補者が、各地区の役員候補者の中から本部役員候補者を指名し、役員会の承認を得ることに改められた。本部役員候補者は、従来は改選前の理事長が決定するものとされていたが、これを改めるものである。この改正は、来年の役員改選から実施する)。④第87回大会・総会の開催日及び開催場所。【報告事項】①昨日の役員会で、今後副理事長及び学友の名称を用いないことが決定された。②平成7年度会費未納者15名について、昨日の役員会で除籍が決定された。③昨日の役員会で、次回税法学(536号)の執筆者の決定等につき、従来の例にならって準備していくことが決定された。次回税法学は、本年11月に発行の予定。

懇 親 会 京大会館(出席者54名)

出 席 者 101(来賓2, 賛助会員1, 名誉会員5, 本部4, 北海道・東北2, 関東23, 中部16, 関西30, 中・四国4, 九州12, 傍聴2)

第87回 (538, 199)

日 時 平成9年6月7日(土)午後0時30分～6時50分 8日(日)午前10時～午後3時35分
会 場 中央大学駿河台記念館670号室及び281号室

- 研究報告 1 判決等に基づく相続税の更正の請求について(税法学537号参照) 池田秀敏
〔司会者〕右山昌一郎
〔質問者〕増田英敏, 平文夫, 関根稔, 後藤正幸
2 憲法14条にかかる租税判例(税法学536号・537号参照) 松井 宏
〔司会者〕林眞義
〔質問者〕右山昌一郎, 林仲宣, 増田英敏, 黒川功, 田中治, 佐藤義行
3 租税回避の事例研究(税法学536号・537号参照) 八ツ尾順一
〔司会者〕浅沼潤三郎, 田中治
〔質問者〕右山昌一郎, 関根稔, 林仲宣, 山田二郎

4 破産手続における租税債権の取扱いをめぐる諸問題 桃原健二

〔司会者〕 桑野義政

〔質問者〕 池田秀敏, 山田二郎

総 会 議長 竹下重人。【審議事項】①新役員の承認（なお、運営委員会の廃止もあわせて承認された）。②平成8年度収支決算書の承認。③平成9年度予算案の承認。④名誉会員の選任停止等（平成8年6月9日開催の役員会で決定されていた名誉会員制度の改正案（税法学536号143頁参照）が承認された。この改正により、名誉会員制度は廃止しないが、今後は新しく名誉会員を選出しないこと、名誉会員に対する会費の免除を廃止すること（この部分は総会では次の規約改正として承認された）、及び名誉会員については会費未納による除籍は行わないこと、になった）。⑤学会規約の改正。⑥次回大会・総会の開催日及び開催場所の決定。【報告事項】平成8年度会費未納者6名について、昨日の理事会で除籍が決定された旨の報告があった。

懇 親 会 中華レストラン銀座アスターお茶の水水館（出席者75名）

出 席 者 118（来賓1, 賛助会員1, 名誉会員4, 本部4, 北海道・東北2, 関東52, 中部16, 関西15, 中・四国5, 九州14, 沖縄1, 傍聴3）

第88回（540, 163）

日 時 平成10年6月13日（土）午後0時30分～6時50分 14日（日）午前10時～午後3時55分

会 場 ウィルあいち・大会議室及び第5会議室

研究報告 1 固定資産税の評価に関する判例（税法学539号参照） 後藤正幸

〔司会者〕 山田二郎

〔質問者〕 右山昌一郎, 桑野義政, 田中治

2 中華人民共和国租税徴収管理法（税法学538号参照） 林 眞義

〔司会者〕 杉村圭照

〔質問者〕 山田二郎, 小林敬和, 加藤義幸, 右山昌一郎

3 地方消費税の法的構造とその問題点—地方税としての付加価値税のあり方—（税法学539号参照） 占部裕典

〔司会者〕 浅沼潤三郎

〔質問者〕 右山昌一郎, 桑野義政, 粕谷晴江, 木村弘之亮, 山田二郎, 山下学

4 パートナーシップ課税の諸問題—所得配賦を中心として（税法学534号・537号参照） 高橋祐介

〔司会者〕 浦東久男

〔質問者〕 谷口勢津夫, 岡村忠生, 右山昌一郎

総 会 議長 竹下重人。【審議事項】①平成9年度収支決算書の承認。②平成10年度予算の承認。③次回以降大会・総会の開催日及び開催場所の決定。【報告事項】①会費未納者2名につき役員会で除籍が決定された。②入会申込者22名につき役員会で全員入会が承認された。

懇 親 会 ウィルあいち・地下ラ・ベル・エキップ（出席者73名）

出 席 者 108（来賓3, 賛助会員1, 本部3, 北海道・東北3, 関東29, 中部33, 関西18, 中・四国8, 九州10）

第89回（542, 209）

日 時 平成11年6月19日（土）午後1時～7時 20日（日）午前10時～午後3時40分

会 場 京大会館101号室

- 研究報告 1 医療費控除の対象となる医療費の判断基準—アメリカを素材として—（税法学541号参照） 佐々木潤子
〔司会者〕 占部裕典
〔質問者〕 桑野義政, 山田二郎, 増田英敏, 高橋祐介
- 2 反面調査に関するイギリスの最近の判例（税法学538号参照） 宮谷俊胤
〔司会者〕 元村和安
〔質問者〕 佐藤義行, 三木義一, 加賀田三郎, 山田二郎
- 3 消費税法9条2項で規定する課税売上高の算出方法について（税法学541号参照）
吉田典保
〔司会者〕 杉村圭照
〔質問者〕 林真義, 山田二郎, 凶子善信
- 4 租税法律主義の及ぶ範囲について（税法学541号参照） 後藤正幸
〔司会者〕 増田英敏
〔質問者〕 谷口勢津夫, 水野武夫, 鶴義幸, 加賀田三郎

総 会 議長 竹下重人。【審議事項】①新役員の承認。②平成10年度収支決算書の承認。③平成11年度予算の承認。④次回以降大会・総会の開催日及び開催場所の決定。【報告事項】①会費未納者5名につき除籍が決定された。②入会申込者38名の入会が承認された。

懇 親 会 京大会館210号室（出席者65名）

出 席 者 109（賛助会員1, 本部2, 北海道・東北3, 関東25, 中部20, 関西30, 中・四国10, 九州17）

第90回（544, 135）

日 時 平成12年6月10日（土）午後0時30分～5時15分 20日（日）午前10時～午後3時40分

会 場 福岡大学七隈キャンパスA棟201号室及び609号室

- 研究報告 1 時価についての一考察（税法学543号参照） 森田辰彦
〔司会者〕 杉村圭照
〔質問者〕 桑野義政, 林真義, 右山昌一郎, 山本洋一郎
- 2 個人病院の開業費と隣接諸費用をめぐる問題（税法学542号参照） 有田義博
〔司会者〕 丸山隆寛
〔質問者〕 山本洋一郎, 田中治, 鶴義幸, 桑野義政, 相京溥士, 村井正
- 3 開業前における支払利子とその控除可能性（税法学543号参照） 三木義一
〔司会者〕 浅沼潤三郎
〔質問者〕 桑野義政, 右山昌一郎, 水野武夫, 中江博行, 真鍋恵子, 田中治, 山田二郎
- 4 政策税制の意義と検証—欧州における「トン数標準税制」を素材として—（税法学542号及び543号参照） 山下 学
〔司会者〕 増田英敏
〔質問者〕 山田二郎, 村井正, 右山昌一郎

総 会 議長 竹下重人。【審議事項】①平成11年度収支決算書の承認。②平成12年度予算の承認。③次回大会・総会の開催日及び開催場所の決定。【報告事項】①平成11年度会費未納者4名につき、理事会で除籍が決定された。②入会申込者54名の入会が理事会で承認された。③学会創立50周年記念事業（日本税法学会は平成13年11月に創立50周年を迎えるが、これを記念して、機

関誌「税法学」の創立50周年記念号を平成13年11月に発行すること、同号には故中川一郎先生の税法学や思い出についての論稿も掲載すること、同号執筆者を中心として研究報告を行う記念大会を平成14年6月に京都で行うことが、役員会で計画されている。また、同記念号執筆者の決定方法などについて役員会で今後決定する予定である。

懇親会 西鉄グランドホテル（出席者131名）

出席者 176（来賓3，賛助会員2，本部2，北海道・東北2，関東20，中部21，関西22，中・四国9，九州97）

第91回（546, 383）

日時 平成13年6月9日（土）午後0時30分～午後5時15分 10日（日）午前10時～午後3時40分
会場 岡山大学大学院自然科学研究科棟2階大講義室及び第2講義室

研究報告 1 租税法主義の見地から措置法40条を解釈する（税法学544号参照） 岡本弘嗣

〔司会者〕石島弘

〔質問者〕右山昌一郎，山田二郎，安宅敬祐

2 企業組織再編税制に関する濫用とその規制—企業税制における法人課税を中心に—（税法学545号参照） 渡辺徹也

〔司会者〕浅沼潤三郎

〔質問者〕右山昌一郎，村井正，岡村忠生，田中治

3 給与をめぐる不確定法概念—役員報酬・青色事業専従者給与における「相当」—（税法学545号参照） 湯本三平

〔司会者〕杉村圭照

〔質問者〕右山昌一郎，田中治，山田二郎，松澤智，竹下重人

4 株式交換等に係わる課税の特例に関する問題点（税法学544号参照） 相京博士

〔司会者〕山下学

〔質問者〕林仲宣，右山昌一郎，渡辺徹也，山下学

総会 議長 竹下重人。【審議事項】①新役員の承認。②平成12年度収支決算書の承認。③平成13年度予算の承認。④次回大会・総会の開催日及び開催場所の決定。【報告事項】①会費未納者5名につき除籍が役員会で決定された。②新入会員56名の入会が役員会で承認された。③学会創立50周年記念号（機関誌「税法学」546号（本年11月発行予定）を学会創立50周年記念号とし、通常号の2倍位の頁数のものとして発行する予定である。同号執筆者の中から来年6月開催の上記記念大会で報告をお願いします）。

懇親会 ホテルグランヴィア岡山（出席者106名）

出席者 115（来賓2，賛助会員1，本部2，北海道・東北2，関東19，中部22，関西22，中・四国16，九州30，傍聴18）

第92回（創立50周年記念大会）（548, 153）

日時 平成14年6月8日（土）午後1時～午後5時25分 9日（日）午前9時30分～午後3時40分
会場 同志社大学至誠館3階S32教室及び会議室

研究報告 総合司会 田中治

1 パートナーシップと労務の提供—最高裁平成13年7月13日判決を踏まえて（税法学546号参照） 高橋祐介

- 〔司会者〕 田中治
〔質問者〕 岡村忠生, 渡辺徹也, 右山昌一郎
- 2 通達課税の現状と租税法律主義 (税法学546号参照) 増田英敏
〔司会者〕 山下学
〔質問者〕 桑野義政, 村井正, 右山昌一郎, 水野武夫
- 3 マッコンバー判決再考 (税法学546号参照) 岡村忠生
〔司会者〕 浦東久男
〔質問者〕 大塚正民, 山田二郎, 吉田典保, 谷口勢津夫, 高橋祐介, 田中治
- 4 同族会社の行為計算否認規定の発動要件と課税処分取消訴訟 (税法学546号参照)
田中 治
〔司会者〕 占部裕典
〔質問者〕 山本健介, ハツ尾順一, 山田二郎, 右山昌一郎, 増田英敏, 谷口勢津夫, 山下学
- 5 ドイツの責任決定における財務官庁の裁量 (税法学546号参照) 山崎広道
〔司会者〕 林眞義
〔質問者〕 田中治, 村井正, 右山昌一郎, 三木義一
- 6 専門家責任論と税理士の忠実義務 (税法学546号参照) 池田秀敏
〔司会者〕 西野敏雄
〔質問者〕 加藤義幸, 右山昌一郎, 増田英敏
- 7 税法における自由と平等 (税法学546号参照) 谷口勢津夫
〔司会者〕 占部裕典
〔質問者〕 清永敬次, 山田二郎, 三木義一, 田中治, 村井正, 右山昌一郎, 相京溥士
- 総 会 議長 竹下重人。【審議事項】①平成13年度収支決算の承認。②平成14年度予算の承認。③次回大会・総会の開催日及び開催場所の決定。【報告事項】①会費未納者5名につき学会規約7条2項に基づき除籍が昨日の役員会で決定された。②新入会員51名の入会が昨日の役員会で決定された。③統一テーマに関するシンポジウムの研究大会での開催について役員会で審議中である。
- 懇 親 会 (学会創立50周年記念祝賀会) 京都ホテルオークラ (出席者113名)
出 席 者 134 (来賓1, 賛助会員1, 本部2, 北海道・東北2, 関東29, 中部27, 関西43, 中・四国11, 九州26, 傍聴18)

第93回 (550, 221)

日 時 平成15年6月14日 (土) 午後0時30分～午後5時35分 15日 (日) 午前10時～午後3時35分
会 場 専修大学神田キャンパス1号館3階303教室及び8階8A会議室
研究報告 総合司会 増田英敏

- 1 近代税法学における法的思考—土地譲渡の契約形態と譲渡代金の算定方法を素材として (税法学549号参照) 川合和子
〔司会者〕 増田英敏
〔質問者〕 山田二郎, 井上一郎, 占部裕典, 右山昌一郎
- 2 時効完成後の固定資産税過誤納金返還の適否 (税法学549号参照) 小林敬和
〔司会者〕 杉村圭照
〔質問者〕 林眞義, 村井正, 桑野義政, 浅沼潤三郎

- 3 企業年金と国際課税（税法学549号参照） 宮本十至子
〔司会者〕浅沼潤三郎
〔質問者〕右山昌一郎，谷口勢津夫，村井正
- 4 国税通則法2条5号の「納税者」の意義（税法学549号参照） 関子善信
〔司会者〕丸山隆寛
〔質問者〕井上一郎，真鍋恵子，山本守之，村井正

シンポジウム 総合司会 増田英敏

- 1 シンポジウム基調報告(1)：租税法律主義と通達課税（税法学549号参照） 右山昌一郎
- 2 シンポジウム基調報告(2)：租税法律主義と質問検査権（税法学549号参照） 竹下重人
- 3 シンポジウム「租税法律主義の現代的課題」 司会 田中治，宮谷俊胤

総 会 議長 竹下重人。【審議事項】①新役員の承認。②平成14年度収支決算の承認。③平成15年度予算の承認。④次回大会・総会の開催日及び開催場所の決定。【報告事項】①会費未納者5名につき除籍が役員会で決定された。②入会申込者57名の入会が役員会で承認された。

懇 親 会 ホテルグランドパレス（出席者112名）

出 席 者 151（来賓2，賛助会員2，本部2，北海道・東北4，関東50，中部35，関西25，中・四国7，九州24，傍聴25）

第94回（552，177）

日 時 平成16年6月12日（土）午前11時30分～午後4時57分 13日（日）午前10時～午後3時3分

会 場 愛知大学車道校舎3階コンベンションホール及び9階K903教室

研究報告 総合司会 林真義

- 1 親会社子が子会社の役員に付与するストックオプションの性質（税法学551号参照） 平 仁
〔司会者〕林仲宣
〔質問者〕右山昌一郎，伊藤悟，大久保一徳，三木義一，山田二郎
- 2 所得税における基礎控除と担税力（税法学551号参照） 奥谷 健
〔司会者〕石島弘
〔質問者〕右山昌一郎，高倉祐二，相京溥士，田中治，山田二郎，木村弘之亮
- 3 シンポジウム基調報告(1)：行政訴訟改革と税務訴訟（税法学551号参照） 水野武夫
- 4 シンポジウム基調報告(2)：税務訴訟と税理士の役割（税法学551号参照） 加藤義幸

シンポジウム 税務訴訟をめぐる諸問題 司会 田中治，増田英敏

総 会 議長 竹下重人。【審議事項】①平成15年度収支決算の承認。②平成16年度予算の承認。③次回大会・総会の開催日及び開催場所の決定。【報告事項】①会費未納者5名につき除籍が役員会で決定された。②入会申込者51名の入会が役員会で決定された（総会後の役員会で新しく1名の入会が承認された）。③次回大会でのシンポジウムのテーマとして「租税回避をめぐる諸問題」が役員会で決定された。

懇 親 会 名古屋国際ホテル（出席者124名）

出 席 者 177（来賓5，賛助会員1，本部2，北海道・東北3，関東30，中部44，関西38，中・四国9，九州22，傍聴23）

第95回 (554, 175)

日 時 平成17年6月11日(土) 正午12時00分～午後5時45分 12日(日) 午前10時30分～午後3時35分

会 場 同志社大学今出川キャンパス寒梅館ハーディーホール及び2階KMB-203教室

研究報告 総合司会 田中治, 増田英敏

- 1 シンポジウム基調報告(1): 租税回避行為の概念とその否認の要件(税法学553号参照)
岡村忠生
- 2 シンポジウム基調報告(2): 諸外国における租税回避行為否認の仕組み—英米を中心に(税法学553号参照) 渡辺徹也
- 3 シンポジウム基調報告(3): 租税回避行為の否認規定と租税訴訟(税法学553号参照)
後藤正幸
- 4 シンポジウム基調報告(4): 私法上の法律構成による否認の許容性(税法学553号参照)
占部裕典

シンポジウム 租税回避行為をめぐる諸問題 司会 田中治, 増田英敏

総 会 議長 石島弘。【審議事項】①新役員の承認。②平成16年度収支決算の承認。③平成17年度予算の承認。④次回大会・総会の開催日及び開催場所の決定。【報告事項】①会費未納者15名につき除籍が役員会で承認された。②入会申込者51名の入会が役員会で承認された(総会後の役員会において入会申込者1名の入会が承認された)。

懇 親 会 からすま京都ホテル(出席者138名)

出 席 者 179(来賓1, 賛助会員1, 本部2, 北海道・東北3, 関東33, 中部33, 関西62, 中・四国9, 九州32, 沖縄1, 傍聴25)

第96回 (556, 219)

日 時 平成18年6月10日(土) 正午12時00分～午後5時45分 11日(日) 午前10時30分～午後3時35分

会 場 アクロス福岡4階国際会議場及び6階607会議室

研究報告 総合司会 山崎広道

- 1 消費税における帳簿等の保存と提示にかかる最高裁判例(税法学555号参照) 松井 宏
〔司会者〕林真義
〔質問者〕高正臣, 田中治, 浅沼潤三郎, 桑野義政, 山田二郎
- 2 韓国の税務調査と納税者の権利(税法学555号参照) 高 正臣
〔司会者〕ハツ尾順一
〔質問者〕伊藤悟, 相京博士, 水野武夫, 望月爾, 函子善信, 右山昌一郎
- 3 シンポジウム基調報告(1): 申告納税制度における租税調査の現状と課題(税法学555号参照) 増田英敏
- 4 シンポジウム基調報告(2): 税務調査手続の改革の課題—英米を中心に(税法学555号参照) 宮谷俊胤

シンポジウム 税務調査をめぐる法的諸問題 司会 田中治, 岡村忠生

総 会 議長 石島弘。【審議事項】①役員の補充。②平成17年度収支決算の承認。③平成18年度予算の承認。④次回大会・総会の開催日及び開催場所の決定。【報告事項】①会費未納者8名につき役員会で除籍が決定された。②入会申込者55名の入会が役員会で承認された(総会後の役員会で新しく1名の入会が承認された)。③次回大会でのシンポジウムのテーマ等(各地区研究会での今後の討議の結果を踏まえて, 検討していくことになった)。

懇親会 ソラリア西鉄ホテル（出席者133名）

出席者 163（来賓2，賛助会員2，本部2，北海道・東北6，関東16，中部25，関西29，中・四国8，九州63，沖縄1，傍聴8）

第97回（558, 241）

日時 平成19年6月9日（土）正午12時00分～午後5時35分 10日（日）午前10時30分～午後3時35分

会場 岡山大学創立五十周年記念館 多目的ホール及び大会議場

研究報告 総合司会 高橋祐介

1 所得区分の見直しについて（税法学556号参照） 林 隆一

〔司会者〕 林眞義

〔質問者〕 高正臣，田中治，右山昌一郎，加藤義幸，増田英敏

2 営業権（のれん）再考—「のれん」と「営業権」の関係について（税法学557号参照）

細川 健

〔司会者〕 浦東久男

〔質問者〕 竹本守邦，右山昌一郎，山下学，相京博士

3 シンポジウム基調報告(1)：消費課税における「事業者」の法的地位—いわゆる「カルセル・スキーム」をめぐる議論を素材として（税法学557号参照） 西山由美

4 シンポジウム基調報告(2)：消費税をめぐる判例動向とその問題点（税法学557号参照） 田中 治

シンポジウム 消費税をめぐる法的諸問題 司会 宮谷俊胤，山下学

総 会 議長 石島弘。【審議事項】①新役員の承認。②平成18年度収支決算の承認。③平成19年度予算の承認。④次回大会・総会の開催日及び開催場所の決定。【報告事項】①会費未納者8名につき役員会で除籍が決定された。②入会申込者29名の入会が役員会で承認された。③新旧理事長の挨拶（新理事長 田中治会員及び前理事長 清永敬次会員の挨拶があった。その際、新理事長より、理事長代行を宮谷俊胤会員にお願いした旨述べられた）。

懇親会 ホテルグランヴィア岡山 4F フェニックス（出席者106名）

出席者 137（来賓2，賛助会員1，本部2，北海道・東北2，関東24，中部23，関西41，中四国18，九州24，沖縄2，傍聴8）

第98回（560, 315）

日時 平成20年6月14日（土）正午12時00分～午後5時45分 15日（日）午前10時00分～午後3時35分

会場 専修大学神田キャンパス1号館3F303号教室及8F8A会議室

研究報告 総合司会 増田英敏

1 法人課税の基本問題と会社法制（税法学559号参照） 岡村忠生

2 法人税法と企業会計（税法学559号参照） 相京博士

3 同族会社に関する近時の法改正—役員給与規制を中心として（税法学559号参照）

鈴木尚之

4 事業体課税—アメリカ法を題材にして（税法学559号参照） 高橋祐介

5 同族会社の行為計算否認について（パチンコ平和事件）（税法学559号参照） 小関健三

6 任意組合を用いた航空機リース事業による所得は不動産所得であり損益通算が認められるとされた事例（税法学559号参照） 椛島文子

シンポジウム 法人課税をめぐる法的諸問題 司会 谷口勢津夫, 渡辺徹也

総 会 議長 石島弘。【審議事項】①平成19年度収支決算の承認。②平成20年度予算の承認。③第99回名古屋大会・総会の開催日の承認。④第100回大会・総会以降の開催場所等の承認（第100回大会・総会は、平成22年6月に京都で開催することが決定された。第101回大会・総会は、平成23年9月に北海道で開催することが決定された。なお、第102回大会・総会は、平成24年6月に予定されているが、日本税法学会創立60周年記念大会として開催する見通しであることが報告された）。【報告事項】①会費未納者3名につき役員会で除籍が決定された。②入会申込者45名の入会が役員会で承認された。③その他（次回名古屋大会・総会においては、「相続税をめぐる法的諸問題」と題してシンポジウムを開催するとともに、行政手続法等の改正と納税者の手続的権利に関して特別報告を組み込む）。

懇 親 会 ホテルグランドパレス

出席者 188（来賓2，賛助会員4，本部2，北海道・東北5，関東60，中部30，関西35，中四国11，九州30，入会希望者9，傍聴29）

第99回（562，281）

日 時 平成21年6月13日（土）正午12時00分～午後5時45分 14日（日）午前10時00分～午後3時35分

会 場 名城大学天白キャンパス共通講義棟北 名城ホール及び2回N237会議室

研究報告 総合司会 谷口勢津夫

- 1 遺産分割の錯誤無効と更正の請求（税法561号参照） 末崎 衛
〔司会者〕 宮谷俊胤
〔質問者〕 山田二郎，右山昌一郎，林仲宣，加藤義幸，桑野義政
- 2 譲渡所得における「資産の譲渡」について（税法561号参照） 伊川正樹
〔司会者〕 林眞義
〔質問者〕 山下学，山田二郎，田中治，木村弘之亮
- 3 シンポジウム基調報告(1)：相続税の課税根拠と課税方式（税法561号参照） 奥谷 健
- 4 シンポジウム基調報告(2)：非上場株式に係る事業承継税制の諸問題（税法561号参照） 小池正明

特別報告 行政不服審査法等の改正と納税者の手続的権利（税法561号参照） 水野武夫

シンポジウム 相続税をめぐる法的諸問題 司会 谷口勢津夫

総 会 議長 石島弘。【審議事項】①新役員の承認。②平成20年度収支決算の承認。③平成21年度予算の承認。④第100回大会・総会の開催日及び開催場所の決定。⑤第100回大会・総会以降の開催場所等について。⑥「税法」の電子化について。【報告事項】①会費未納者11名につき役員会で除籍が決定された。②入会申込者70名の入会が役員会で承認された。③理事長の挨拶。

懇 親 会 名城大学天白キャンパス タワー75 15階レセプションホール（出席者133名）

出席者 194（来賓3，賛助会員2，本部2，北海道・東北6，関東37，中部44，関西41，中四国11，九州・沖縄26，入会希望者24，傍聴32）

第100回（564，247）

日 時 平成22年6月12日（土）正午12時00分～午後5時50分 13日（日）午前9時30分～午後3時30分

会 場 京都大学百周年時計台記念館 百周年記念ホール及び国際交流ホール

研究報告 総合司会 浦東久男

- 1 不利益遡及立法と租税法律主義（税法学563号〔第100回大会記念号〕参照） 山田二郎
〔司会者〕林仲宣
〔質問者〕相京溥士，右山昌一郎
- 2 租税行政分野における判断余地の法理—不確定概念に対する司法審査（税法学563号〔同〕参照） 兼平裕子
〔司会者〕奥谷健
〔質問者〕亀田誠二，高橋秀至，田中治，今村隆，谷口勢津夫，林仲宣，山田二郎
- 3 資産管財人の源泉徴収義務（税法学563号〔同〕参照） 伊藤雄太
〔司会者〕林眞義
〔質問者〕水野武夫，泉潤慈，金井恵美子，高橋祐介，森田辰彦，一高龍司，末崎衛
- 4 税法における裁判による法創造論序説—ドイツにおける最近の議論の紹介（税法学563号〔同〕参照） 谷口勢津夫
〔司会者〕ハツ尾順一
〔質問者〕水野武夫，末崎衛，伊川正樹，村井正
- 5 更正の請求と税額控除規定の再論—最高裁が下級審判決の対立に終止符（税法学563号〔同〕参照） 山本洋一郎
〔司会者〕山崎広道
〔質問者〕右山昌一郎
- 6 更正の請求と納税者の権利救済（税法学563号〔同〕参照） 増田英敏
〔司会者〕林仲宣
〔質問者〕青柳達朗，山田二郎，岡子善信，森田純弘，木村弘之亮，右山昌一郎
- 7 租税法における文理解釈の意義（税法学563号〔同〕参照） 占部裕典
〔司会者〕谷口勢津夫
〔質問者〕相京溥士，今村隆，一高龍司，高橋秀至，山田二郎
- 8 租税法律主義とソフトロー（税法学563号〔同〕参照） 岡村忠生
〔司会者〕谷口勢津夫
〔質問者〕田中治，青柳達朗，山田二郎，水野武夫，伊川正樹

総 会 議長 石島弘。【審議事項】①新役員の承認。②平成21年度の収支決算の承認。③平成22年度予算の承認。④第101回大会・総会以降の開催場所等の承認。⑤「税法学」の電子化について（「税法学」の電子化は、紙質の劣化、判読の困難性を考えると、対応が迫られていること、創立60周年記念事業の一つとしてDVD化に取り組むこと等が承認された）。【報告事項】①会費未納者17名につき役員会で除籍が決定された。②入会申込者58名の入会が役員会で承認された。③その他（日本税法学会のホームページを設けることが役員会で承認された。「税法学」が査読付きの雑誌である旨を表記することが、役員会で基本的に承認された）。

懇 親 会 京都大学百周年時計台記念館国際交流ホール（出席者185名）

出席者 250（来賓2，賛助会員3，本部2，北海道・東北11，関東44，中部43，関西67，中四国15，九州・沖縄47，入会希望者19，傍聴102）